

パリ日本語補習校は、日本の国語教科書を使用し、「話す・聞く・読む・書く」の総合的な能力を、一人一人の生徒の個性に合わせてながら、無理なく伸ばしていく学校です。クラスは少人数編成で、自分の実力にあったクラスを選ぶことができます。

「まず日本語の基本的な読み書きだけでも」という願いから、「将来日本で生活するため」、また「バカロレアを日本語で受験したい」などの目標にも対応できる日本語の基礎力を養うための授業を進めています。講師は全員が日本の学校で教員としての経験があり、フランスと日本の両方の視点に立って教育活動を行っております。ご家庭で今まで日本語をあまり話してこられなかったお子様でも、安心して学んでいただけます。

教室

水曜・土曜クラスともに Saint François 校 教室

Ecole Maternelle et Primaire Saint François

住所: 20 av. Bugeaud 75116 Paris 地铁口: 2 番線 Victor HUGO 徒歩 5 分

時間割・クラス(クラス名は使用している教科書を示しています。)

1 時限は、1 時間 15 分です。クラスは変わる場合がございます。

水曜日

13:45~15:00	小1下	小3上	小2上
15:00~16:15	小2下	新1年	小3下
16:15~17:30	小4上	小4下	

土曜日

12:30 ~ 13:45	小3上	小4上	新1年	小2上
13:45 ~ 15:00	小2下	小1下	小3下	
15:00 ~ 16:15	小5後	中 1・2・3	小5前	小6

2019/2020 年度 年間予定 教室の都合により、変更の場合がございます。

	水曜日	土曜日	授業数
1 学期	9 月 4 日~12 月 11 日	9 月 7 日~ 12 月 21 日	13 回
2 学期	12 月 18 日~4 月 1 日	1 月 11 日~ 4 月 25 日	13 回
3 学期	4 月 22 日~6 月 17 日	5 月 2 日~ 6 月 20 日	8 回

学 費

① 日本人会年会費 49ユーロ

登録日から起算して1年間有効。既会員は新たに入会する必要はありません。

② 授業料(各学期)

1 学期 1 人 225€ 2 人 439€ 3 人 642€

2 学期 1 人 225€ 2 人 439€ 3 人 642€

3 学期 1 人 138€ 2 人 269€ 3 人 393€

前納制。返金不可(ただし、クラス不成立など当校側の事情による場合は除きます)

年度初め年間一括払い(5%割引)方式などについては別紙をご参照ください。

①日本人会年会費と②授業料は、別々の小切手でお支払いください。

お問い合わせ・ご入学申し込みは 日本人会へ

AARJF (Association Amicale des Ressortissants Japonais en France)

住所: 9 Av. Marceau 75116 Paris ⑨ 9 番線 Alma Marceau

TEL: 01 47 23 33 58

1 登録申込書(日本人会窓口にもご用意しております)

* SECURITE SOCIALE 番号と Assurance scolaire-extrascolaire(保険会社名/保険番号)が必要です。

2 日本人会年会費+授業料(日本人会窓口か郵送。別々の小切手をお願いします。)

【注】クラスによって申込者が大変多い場合は、入学をお受けできないことがあります。

その場合は、先着順となりますので、早めの申し込みをお勧めいたします。

2019－2020年度

パリ日本語補習校

日本政府援助対象校

日本での経験豊かな教師陣による充実した教育

学校案内

補習校ホームページ⇒ <http://parisnihongohoshuko.com>

申込書のダウンロードやお問い合わせのメールができます。

時間割などの変更の場合がありますので、ホームページをご覧ください。

学校説明会

日時: 2019年5月18日(土)・25日(土) 10h~11h30

会場: Ecole St. François

住所: 20 Av. Bugeaud 75116 Paris

メトロ: 2番線 Victor HUGO 徒歩5分

よくあるご質問 Q&A

Q. 日仏家庭のため、会話は全部フランス語。日本語は理解しているようなのですが、自分からは話しません。入学しても大丈夫でしょうか？

A. 本校は日仏家庭のお子さんが多数いますので、お子さんのペースに合わせて学習できるよう、能力に応じたクラス編成を行っております。新1年生クラスでは、まず日本語で会話するところから始めます。

Q. 中学生になってから急に日本語を学びたいと言い始めました。いきなり中学クラスに入っても、難しすぎるのではないのでしょうか？

A. 本校では、年齢別ではなく、生徒の日本語の能力に応じたクラス編成をしています。ですから、ひらがなを書くところからはじめる高校生の生徒もいます。いろんな年齢の生徒が同じクラスで勉強することは、お互いの刺激になっているようです。「勉強のため」だけではなく「楽しいから」という理由でも続けている生徒も多くいます。これは日本語学習の継続にはとても重要な要素だと考えます。

Q. 2年後に日本に帰国するため、年齢に応じた国語力が必要です。

A. 本校では、基礎基本の定着を図りながら意欲をもって無理なく進めるように、各学年の教科書の上または下巻(高学年以上は半冊)を1年かけて学習するのが一般的な進捗です。すると、年齢と学習内容に差ができてしまいますが、日本語学習を継続することに重点を置き、各自の希望と実力に応じて、早く習得できる生徒は上のクラスに、じっくり学習する生徒はそのままのクラスで、というように進捗を考えています。日本に帰国される方など日本の進捗に近付けたいとお考えのご家庭には、1年で2クラスを受講することもできますので、別途ご相談ください。